

池川中学校で鮎の友釣り漁&SUP体験が行われました！

令和5年7月13日（木）に、仁淀川の支川である土居川で池川中学校の全生徒37名を対象に、「仁淀川の”緑と清流”を再生する会」や仁淀川漁業協同組合、仁淀川アウトドアセンターの協力のもと、鮎友釣り漁体験とSUP体験を交代で体験しました。体験は生徒が2班に分かれて交互に行われました。

鮎友釣り漁体験では、なかなか鮎を釣ることができず、子どもたちは土居川の伝統的な漁法を漁協の先生方などに教えてもらい、見事鮎を釣り上げた生徒も。

SUP体験は、宮崎のキャンプ場で実施されました。キャンプ場付近の川はまさに仁淀ブルー。川底まで澄み切っており、SUP体験をするには最高の場所でした。SUPの漕ぎ方に苦戦する生徒もいましたが、友達と盛り上がりながら楽しくSUP体験ができた様子でした。

最後は、自分たちで釣り上げた鮎や「仁淀川の”緑と清流”を再生する会」が用意してくれた鮎を食べ、環境学習を終えました。

